

平成 30 年第 6 回太良町議会
(定例会第 3 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 17	1	川下 武則	1. 町長の進退について (1) 町長の任期は来年2月17日と改選まで5カ月ほどとなるが、四期目への進退をどう考えておられるのか (2) もし出馬される心づもりなら、施策の大きな目玉は何か	町 長
8. 20	2	待永るい子	1. 災害対策について 今までに経験した事のない災害が多発しています。町民の生命を守る防災について河川を中心に問う。 (1) 町内の河川について、県・町の管理はどのようになっているのか (2) 7月災害における町内の河川状況はどうだったのか (3) 町内河川の清掃はどうなっているのか (4) 7月災害時、避難所の状況はどうだったのか	町 長
			2. 病児・病後児保育について インフルエンザに代表される感染症などで子供たちは保育園等や学校を休まなければなりません。働く女性が増え、長期間仕事を休むことで様々な問題が起きています。病児・病後児保育について問う。 (1) 町として病児・病後児保育をどのように考えているのか (2) 太良病院を中心に医療体制の整った施設で保育できないのか	町 長
			3. 認知症対策について 私たち総務常任委員会は7月に認知症対策に早い時期から取り組まれ、地域全体で認知症の方をサポートされている福岡県大牟田市を視察しました。太良町でもできることはどんどん取り入れるべきだと考えます。認知症対策について問う。 (1) 太良町では認知症に対しどのような対策を取っているのか (2) 子供のころから認知症に対する正しい知識を学ぶ取り組みをできないか (3) 認知症サポーターについてどのように考えるか	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 24	3	久保 繁幸	<p>1. 自動体外式除細動器（AED）について</p> <p>AEDの管理体制、状況について問う。</p> <p>(1) 現在、設置場所は何カ所か</p> <p>(2) 応急手当の普及啓発はどのようにしているか</p> <p>(3) 点検担当者また、記録簿等はあるのか</p> <p>(4) これまでの使用事例はどのようなものがあるか</p> <p>(5) 関係省庁からの通知等が届いた場合の所管課への周知方法はどうか</p>	町 長
8. 24	4	竹下 泰信	<p>1. 太良町内産業の雇用者の確保について</p> <p>移住・定住の促進や子育て支援事業などが推進されているにも拘わらず、少子高齢化は顕著となり、太良町の人口減少は続いています。これに伴い、生産活動に従事する生産年齢人口も減少し、町内産業の人手不足が深刻化しつつあります。</p> <p>このような中、外国人技能実習制度や外国人研修制度などを活用して、雇用者を確保しようとする動きが町内で活発化しています。</p> <p>(1) 町内で外国人技能実習制度や外国人研修制度などを活用して雇用されている外国人の過去5年間の産業別、国別、男女別の動向はどうか</p> <p>(2) 役場（相談窓口、担当者等）、地域との関わりはどうか</p> <p>(3) 行政指導や雇い主による外国人相互交流など、繋がりはどうか</p>	町 長
			<p>2. 太良町内の耕作放棄地の解消対策について</p> <p>耕作放棄地については、高齢化等による労働力不足、生産性が低い、農地の受け手がいない、土地条件が悪い等の理由により、特に中山間地域で進んでいます。</p> <p>太良町では、平成27年度に見直しが行われた農業振興地域整備計画書において耕作放棄地等による農用地のかい廃を防ぎ、荒廃農地の発生防止に努めることになっています。</p> <p>このため、以下のとおり質問します。</p> <p>(1) 耕作放棄地の現況面積と過去5年間の面積の推移はどうか</p> <p>(2) 耕作放棄地の発生防止対策と解消対策の具体的事業はどうか</p> <p>(3) 農業委員会には農地利用最適化推進委員が設置され、耕作放棄地の発生防止、解消も担当業務となっている。活動状況と担当課との連携状況はどうか</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 24	5	末次 利男	<p>1. 太良町産業の振興について</p> <p>我が国全体が急速な人口減少局面に入中、少子高齢化により地域を取り巻く環境は大きく変化し、地域経済の持続可能性をどのように高めていくのかが本町の大きな課題である。</p> <p>そこで、以下のことについて問う。</p> <p>(1) 一次産業の就業人口が圧倒的に多い町である。なかでも、農業の衰退は町勢を弱める大きなことと直結するが、その支援策について</p> <p>(2) 活力みなぎる魅力ある産業づくりについての現状と課題について</p> <p>(3) 商工会主導の産業振興推進研究会の目指す「地域商社」の考え方について</p> <p>(4) 町長の諮問機関としての仮称「産業推進協議会」の設置の考えについて</p>	町 長